

平成10年2月18日

多治見市議会議長  
森 寿 夫 様

新火葬場建設特別委員会  
委員長 石田浩司

## 新火葬場建設特別委員会行政視察報告書

### 視察参加者

加藤信弘 松浦利実 若林正人 各務幸次 春田富生 石田浩司 随行者 大島好隆

### 1日目視察報告

### 視察先

場 所 静岡県伊豆市 伊豆聖苑

日 時 平成20年2月12日(火) 13:30から15:30

担当者 副市長 児島保次筋 議長 堀江昭二 事務局長 井上清蔵  
環境衛生課長 鈴木俊博

### 伊豆市伊豆聖苑について

内容について別添

### 所感

伊豆市は合併により特例債を利用し火葬場を建設し今年の4月より供用が開始される。現在は合併前の2つの火葬場があり、今後は取り壊しが行われる。「伊豆聖苑」の名前も市民からの公募により決定されている。候補地の選定については都市計画の区域内から選定をされ地元や地元議員に理解を求めた。市は地域に地元対策として2千万の交付金を交付している。総事業費は11億6千万。



視察風景

## 2日目視察報告

場 所 静岡県みしま聖苑

日 時 平成20年2月13日（水）10：00から11：30

担当者 三島函南広域行政組合事務局長 飯田貞雄

三島市 佐藤 相原 函南町 市川

### 三島函南広域行政組合 みしま聖苑について

内容について別添

#### 所感

みしま聖苑は、老朽化、施設が狭く、人口増加に伴い建て替え要望が出され、建設をされた。広域行政組合で運営をされており10年が経過をする。総事業費54億というだけあり、大、小ホールがあり斎場としても使うことが出来る。地域内利用者は無料ということもほかに例が少ない。近隣には住宅団地があり、地元公民館を建設することも条件になった。今回の視察で両市は、新火葬場を新たな場所に建設することで地元対策が行われている。多治見市としても、移転するかしないかは別にして、火葬場は迷惑施設として認識がされているのも事実である。市民に火葬場構想の十分な説明と地元の理解が得られる場所に選定することが必要であると感じた。



視察風景